

2020年12月22日

保護者の皆様

子ども発達支援センター愛  
施設長 岡本 実

### 年末年始における新型コロナウイルス感染症の感染予防及び感染拡大防止 についての協力のお願い

年末年始を控え、クリスマスや新しい年の準備等で慌ただしくしておられることと思います。保護者の皆様には、当センターの運営について平素より何かとご支援やご協力をいただいておりますこと、心より感謝申し上げます。

さて、報道等でご存知のことと思いますが、新型コロナウイルス感染症が世界的拡大を見せており、日本国内は感染拡大の「第3波」ともいべき状況で、全国各地で感染者が増え続けています。12月21日現在の全国の陽性者数は約20万人、同じく山口県内で472人、山口市内で65人の陽性者数さらに10歳未満の児童の感染も確認されています。

当センターは年末年始で12月29日より1月3日までの6日間休園をさせていただきますが、この期間、帰省や旅行や初詣などを予定しておられる保護者の方もいらっしゃると思われま。人の移動に伴い感染リスクが高くなることが報告されていますので、感染症対策に十分ご留意していただいたうえで行動していただくようお願いいたします。

また、休園期間中に発熱などの新型コロナウイルス感染症が疑われる症状が出た場合には「①かかりつけ医に電話で相談」、または、「②山口県の専用相談ダイヤル083-902-2510（24時間対応）に電話連絡」し指示を仰ぐ、どちらかの方法で対応をお願いします。また、その経過や結果等について子ども発達支援センター愛へご連絡をお願いいたします。

2020年も残すところ僅かになりました。どうぞよいお年をお迎えください。

#### ○休園期間中の連絡方法について

①通園バス携帯：080-5624-8331 または 080-5624-8376

②子ども発達支援センター愛公用メール：[ai\\_yamaguchi@gamma.ocn.ne.jp](mailto:ai_yamaguchi@gamma.ocn.ne.jp)

## 新型コロナウイルス感染症の感染予防等に係るご協力のお願い

## 1 休園期間中のお子様、ご家族の健康状態の確認について

- ・毎日、お子様やご家族の健康状態の確認をお願いします。37.5℃を目安になりますがいつもより体温が高い、咳や痰がでる、下痢がでる、食欲がない、元気がない（「だるさ」がある）等の健康状態の不調が認められる場合には、下記、「新型コロナウイルス感染症の感染が疑われる場合の対応について」に記した連絡先にご相談ください。

## 2 新型コロナウイルス感染症の感染が疑われる場合の対応について

- ・万が一、お子様や同居のご家族に「咳などの風邪の症状や37.5℃以上の発熱が4日以上続く」「強いだるさ（倦怠感）や息苦しさ（呼吸困難）がある」「食物の味やにおいが感じにくい」など、新型コロナウイルス感染症の感染が疑われる症状がある場合や感染者や濃厚接触者と関わる機会があった場合には、日ごろ受診しておられるかかりつけ医に電話で相談していただくか、山口県の専用相談ダイヤル083-902-2510（24時間対応）に電話連絡の上、指示を仰いでください。また、その旨を当センターに報告してください。

## 3 感染予防について

- ・新型コロナウイルスは**接触感染**（ウイルスが付着した物を手で触った後、口や鼻、目等からウイルスが取り込まれるもの）や**飛沫感染**（感染者の咳などを通してウイルスが取り込まれるもの）を通して感染するといわれています。
- ・感染予防はウイルスを体内に取り込まないための**手洗い**や**消毒**、必要に応じて**マスクの着用**などが有効とされています。
- ・また、感染のリスクを避けるため、①換気の悪い**密閉空間**、②多数が集まる**密集場所**、③間近で会話や発声する**密接場面**の**三つの「密」を避ける**とともに、④**マスクなしの会話を避ける**、⑤**大人数や長時間におよぶ飲食を避ける**ことの大切さが強調されています。保護者の皆様にはこれらのリスクを避ける行動をとっていただきますようお願いいたします。
- ・東京や大阪、愛知などの都市部において感染の急激な拡大が報道されています。また、福岡や広島、岡山など隣県においても感染者が急増しています。レジャー等による感染拡大地域への不要不急の訪問はお控えいただくとともに、出張や帰省等で家族の方がこれらの地域を訪問される場合、感染拡大地域からの訪問者等に会われた場合には、上記**三つの「密」を避けて**いただくとともに**健康観察に留意**していただくようお願いいたします。